

大京グループ・ニュースリリース

平成14年10月2日

各 位

株式会社大京
大京管理株式会社

居住者向け専用サイト「ライオンズサイト」を、 全国5,400棟のライオンズマンションに導入！

— 10月からサービス開始 —

株式会社大京（本社所在地：東京都渋谷区、社長：長谷川正治）マンション事業カンパニーと、マンション管理を行っている大京管理株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：黒住昌昭）では、10月から、個別のライオンズマンションごとに違う情報をインターネットで提供する居住者向けの専用サイト「ライオンズサイト」を、全国の5,400棟の既存ライオンズマンションに導入しましたので、お知らせいたします。

「ライオンズサイト」は、大京管理が管理受託する全国の5,400棟の既存ライオンズマンションに対して、管理組合ごとのマンション管理の情報を中心に、地元商店情報を紹介するタウン情報サービスや、学び、仕事、リフォーム、住み替え情報を、インターネットを使って提供するもので、「マンションライフの総合提案サイト」として、ライオンズマンション居住者と大京グループをつなぐ、インターネット上のプラットホームの役割を担っていきます。

10月1日(火)からは、全国のすべての既存ライオンズマンションにサービスを導入いたしました。

《「ライオンズサイト」の主なコンテンツ》

◆MyマンションP@GE（マイ・マンション・ページ）

マンション管理の3つの柱である①「管理組合の運営管理」、②「建物設備の維持管理」、③「コミュニティー形成の推進」を目的としたコンテンツを、インターネットの専用サイトで提供いたします。

これまで、管理会社に直接問い合わせなければわからなかつた自分の居住するマンション独自の管理情報や総会議事録、マンション修繕工事・メンテナンス履歴情報などが、タイムリーに閲覧できるもので、マンションが誕生してからのあらゆる内容を蓄積する「マイ・マンション史」を、インターネット上に記録していくことになります。

「MyマンションP@GE」のコンテンツは、大きく3つのテーマに分類されます。

1つは、管理組合の運営、建物・設備の維持管理、マンションライフのルールやマナーなどの「管理の基礎知識」を辞典的に紹介する固定コンテンツ。

2つ目は、施設予約や回覧版、居住者が自由に書き込め、テーマ別の掲示板も作れる電子掲示板など、居住者参加型のコミュニティーツールを提供する組合自主運営コンテンツ。

3つ目は、管理規約や総会議事録、点検や清掃、メンテナンス、修繕などの計画から履歴までを、管理会社の業務処理と同時にタイムリーに閲覧できる、オンデマンド型コンテンツです。

管理組合・居住者からのニーズに対応した、管理組合ごとの個別メニューを提供する予定です。

【住宅市場整備行動計画（アクションプログラム）を先取り】

国土交通省が昨年8月に公表した住宅市場整備行動計画（アクションプログラム）では、「マンションの維持管理履歴情報の登録制度の導入」が計画されています。

その目的は、マンションの大規模修繕・メンテナンス履歴情報などの情報を第3者登録機関に登録し、その情報を開示することにより、管理組合の維持管理を支援するとともに、適切な維持管理がなされているマンションが、市場において適正に評価されることにあります。

「MyマンションP@GE」は、こうした計画に先立ち、マンション修繕工事やメンテナンスの履歴情報を蓄積していくもので、インターネットでの閲覧が可能となります。

◆タウン情報サービス（一部エリアのみ）

マンション周辺商店街の地元商店情報を、エリア地図や一覧で表示し、インターネットで紹介するサービスです。地元商店の情報を、各商店1ページのホームページで作成し、「ぐるりウォーキング」の名称で紹介しています。各商店の紹介ページを印刷して持参すれば、割り引きなどの特典も受けられます。

現在、首都圏3エリア（東京都西葛西エリア、東京都府中エリア、埼玉県川口エリア）で展開中で、今後は、既設のライオンズマンションが集中し、その地域に新たにライオンズマンションが発売されるエリアを中心に、拡大を図っていく予定です。

◆沿線お仕事情報（首都圏エリアのみ）

株式会社パソナ（本社：東京都千代田区、社長：上田宗央）が提供する派遣仕事情報を、沿線ごとに切り分け、その沿線にあるライオンズマンションの居住者に紹介します。

マンション居住者の主婦層の多くからは、子育てとの両立を考慮するなど、自宅近くの沿線で、仕事情報が探せるようにして欲しいとの声が高まっていたことに対応したものです。

◆学び支援コンテンツ

インターネットを利用した英語学習サービスや、中学生向けの在宅学習サービスを提供します。

◆リフォームや住み替え支援コンテンツ

個別のライオンズマンションの築年数に合わせたリフォームの提案や、居住エリアに合わせた住み替え物件情報など、マンションごとに個別の情報を提供します。

《大京グループの「マンションのIT化」への取り組み》

大京グループによる「マンションのIT化」は、マンション居住者の生活利便性を、より向上させるという位置づけのもとに、積極的に推進してまいりました。

新築マンションにおいては、平成12年1月以降発売するすべてのライオンズマンションに、インターネット常時接続サービスの標準化を開始し、これまでに全国で340棟のインターネットマンションを発売するなど、いち早くネット化の普及に取り組んでまいりました。

さらに、既存マンションのネット化への対応は、平成12年10月に、大京と株式会社エヌ・ティ・ティ エムイー（略称「NTT-ME」、本社：東京都千代田区、社長：石川 宏）が共同で設立した株式会社ファミリーネット・ジャパン（略称「FNJ」、本社：東京都渋谷区、社長：村山 茂）が、ブロードバンド（高速・大容量）によるインターネット常時接続環境の導入を積極的に推進し、現在、210棟の既存マンションがネット化されています。

大京グループは、今後、マンションへの常時接続のネット環境の導入をさらに推進するとともに、インターネットマンションならではのソフトサービスの提供を行うことで、ハードとソフトの両面の充実による「マンションのIT化」を推進し、社会に貢献する「マンションライフ総合産業」を目指していきます。

◆「ライオンズサイト」のメインコンテンツ「MyマンションP@GE」のサイト画面



この件に関するお問い合わせ先

株式会社 大京 広報部（担当 伊奈・菅原） TEL 03-3475-3802（直通）